

シンポジウム 77

「業務起因性が疑われるメンタルヘルス不調者に対する精神科産業医としての対応をめぐって」

日 時 : 2022年6月18日(土) 8:10~10:10

会 場 : C会場 (福岡サンパレス 2F 「パレスルームB」)

司会: 工藤 喬

大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター

渡辺 洋一郎

横山・渡辺クリニック

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S77-1	1	メンタルヘルス不調の労災認定後における療養・補償の在り方	黒木 宣夫	医療法人社団宣而会 勝田台メディカルクリニック	15	
S77-2	2	労災認定における業務上ストレスの評価	田中 克俊	北里大学大学院医療系研究科医学専攻 産業精神保健学	15	
S77-3	3	職場でのハラスメントによると思われるメンタルヘルス不調者への対応	山本 和儀	山本クリニック	15	
S77-4	4	業務起因性が疑われるメンタルヘルス不調者に対する精神医学的見地からの予防と事後対応	奥山 真司	トヨタ自動車株式会社	15	
S77-5		指定発言	生越 照幸	弁護士法人ライフパートナー法律事務所	15	
総合討論						35

シンポジウム 78

「臨床的に重要な状態の背後にある神経発達症特性をいかに見立て、治療に活かすか」

日 時 : 2022年6月18日(土) 8:10~10:10

会 場 : D会場 (福岡サンパレス 2F「平安」)

司会: 岡田 俊

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的・発達障害研究部

辻井 農丞

近畿大学医学部精神神経科学教室

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S78-1	1	妄想形成・不安と神経発達症特性	岡田 俊	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所	25	
S78-2	2	自傷・自殺行動の背景にある神経発達症特性の見立てとその対応	辻井 農丞	近畿大学医学部	25	
S78-3	3	食行動異常と神経発達症特性	鈴木 太	福井大学 子どものこころの発達研究センター	25	
S78-4	4	反抗挑発的・反社会的行動と神経発達症特性	榊屋 二郎	東京医科大学 精神医学分野	25	
総合討論						20

シンポジウム 79

「措置入院制度を見直すー主に予後の視点から」

日 時 : 2022年6月18日(土) 8:10~10:10
会 場 : H会場 (福岡国際会議場 5F 「502+503」)

司会: 赤田 卓志朗 群馬県立精神医療センター
藤井 千代 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S79-1	1	措置入院患者の退院後の生命予後や治療継続状況について	瀬戸 秀文	福岡県立精神医療センター 太宰府病院	20	
S79-2	2	多くのリスクを抱えた統合失調症例に対する「地方公共団体による精神障害者の退院後支援」経過の検討	島田 達洋	栃木県立岡本台病院	20	
S79-3	3	在院日数14,000日からの地域移行支援 ～保護室で20年過ごした患者の症例～	村松 正樹	群馬県立精神医療センター	20	
S79-4	4	所沢市精神障害者アウトリーチ支援事業における措置入院者への支援	西内 絵里沙	国立精神・神経医療研究センター 所沢市アウトリーチ支援チーム	20	
総合討論						35

発表時間には質疑応答を含む

シンポジウム 80
「各種うつ病場面設定に応じた治療戦略」

日 時 : 2022年6月18日(土) 8:10~10:10
会 場 : K会場 (福岡国際会議場 4F 「404+405」)

司会: 堀 輝 福岡大学医学部精神医学教室
加藤 正樹 関西医科大学精神神経科学教室

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S80-1	1	患者特性と治療場面のエビデンスから考えるうつ病治療戦略	加藤 正樹	関西医科大学精神神経科学教室	25	
S80-2	2	子どものうつ病の治療戦略	稲垣 貴彦	医療法人明和会 琵琶湖病院	25	
S80-3	3	高齢者うつ病の治療戦略	馬場 元	順天堂大学医学部附属 順天堂越谷病院	25	
S80-4	4	勤労者うつ病治療のポイント	堀 輝	福岡大学	25	
総合討論						20

シンポジウム 81

「わが国における認知行動療法の現状の課題と今後の展開」

日 時 : 2022年6月18日(土) 8:10~10:10
 会 場 : L会場 (福岡国際会議場 4F 「409」)

司会: 中川 敦夫 慶應義塾大学医学部
 藤澤 大介 慶應義塾大学医学部

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S81-1	1	個人・集団認知行動療法の均てん化に向けたマニュアル整備	藤澤 大介	慶應義塾大学医学部	23	
S81-2	2	わが国における認知行動療法専門医の教育と研修	久我 弘典	国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター	23	
S81-3	3	認知行動療法マニュアルが備えておくべきもの: 診療の質の確保を目指して	中川 敦夫	慶應義塾大学病院	23	
S81-4	4	我が国における集団認知行動療法と多職種連携の可能性について	菊地 俊暁	慶應義塾大学	23	
S81-5		指定発言	大野 裕	大野研究所	10	
総合討論						18

シンポジウム 82

「向精神薬と自動車運転 –エビデンスの医療への実装に向けて–」

日時 : 2022年6月18日(土) 8:10~10:10
会場 : N会場 (福岡国際会議場 4F 「411」)

司会: 松尾 幸治
中林 哲夫

埼玉医科大学病院 神経精神科・心療内科
独立行政法人医薬品医療機器総合機構 レギュラトリーサイ
エンスセンター 研究支援・推進部企画調整課

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S82-1	1	向精神薬が自動車の運転技能に及ぼす影響の評価方法に関する基本的考え方について	中林 哲夫	独)医薬品医療機器総合機構 レギュラトリーサイエンスセンター 研究支援・推進部企画調整課	10	
S82-2	2	自動車運転における向精神薬の影響を評価するための新規運転評価系	岩本 邦弘	名古屋大学大学院医学系発達老年精神医学分野	20	
S82-3	3	てんかん患者における抗てんかん薬内服による運転への影響に関する検討	佐治 木萌	愛知医科大学病院精神神経科	20	
S82-4	4	抗精神病薬と自動車運転	小西 勇輝	産業医科大学精神医学教室	20	
S82-5	5	自動車運転と神経画像研究	岡井 公志	埼玉医科大学病院	20	
S82-6		指定発言	松尾 幸治	埼玉医科大学病院 神経精神科・心療内科	10	
総合討論						20

シンポジウム 83

「精神科医療におけるプログラム医療機器の研究開発の現在」

日 時 : 2022年6月18日(土) 8:10~10:10
会 場 : O会場 (福岡国際会議場 4F 「412」)

司会: 宋 龍平

岡山県精神医療センター

黒木 俊秀

九州大学大学院人間環境学研究院 臨床心理学講座

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S83-1	1	デジタル技術を活用した精神科医療と臨床開発	上野 太郎	サスマド株式会社	20	
S83-2	2	うつ病、認知症のスクリーニング・重症度評価を目指したプログラム医療機器開発	岸本 泰士郎	慶應義塾大学	20	
S83-3	3	「反すう」に焦点を当てた、うつ病を対象とするVRデジタル療法	松村 雅代	株式会社BiPSEE	20	
S83-4	4	非専門医療機関での使用を意図したアルコール依存症治療用アプリの開発	宋 龍平	岡山県精神科医療センター	20	
総合討論						40

シンポジウム 84
「オキシトシンと精神医学－自閉性障害を越えて－」

日 時 : 2022年6月18日(土) 8:10～10:10
会 場 : P会場 (福岡国際会議場 4F 「413」)

司会: 門司 晃 佐賀大学医学部 精神医学講座
溝口 義人 佐賀大学医学部精神医学講座

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S84-1	1	オキシトシンの神経機能解剖学～最近の知見～	上田 陽一	産業医科大学	25	
S84-2	2	向社会行動におけるオキシトシンの役割	高岸 治人	玉川大学	25	
S84-3	3	行動障害を伴う知的・発達障害児(者)とオキシトシン	會田 千重	独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター	25	
S84-4	4	高齢者の精神的健康を維持するために－オキシトシンに着目して－	溝口 義人	佐賀大学医学部 精神医学講座	25	
総合討論						20

シンポジウム 85
「自閉スペクトラム症の「治療」を考える」

日 時 : 2022年6月18日(土) 8:10~10:10
会 場 : Q会場 (福岡国際会議場 4F 「414」)

司会: 太田 晴久 昭和大学発達障害医療研究所
中村 元昭 昭和大学発達障害医療研究所

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S85-1	1	成人期の自閉スペクトラム症に対するダイケ アプログラム	太田 晴久	昭和大学発達障害医療研究所	20	
S85-2	2	成人自閉スペクトラム症の「治療」としての心 理劇	横山 太範	さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラ ザ	20	
S85-3	3	自閉スペクトラム症者への最新のテクノロジー を用いた介入	熊崎 博一	国立精神・神経医療研究センター	20	
S85-4	4	病態神経回路の理解にもとづく自閉スペクト ラム症の新規介入法の開発:ニューロフィード バックの可能性	橋本 龍一郎	東京都立大学	20	
S85-5	5	発達障害の腹側注意回路に対する反復経頭 蓋磁気刺激	中村 元昭	昭和大学発達障害医療研究所	20	
S85-6		指定発言	加藤 進昌	昭和大学発達障害医療研究所	5	
総合討論						15

発表時間には質疑応答を含む

シンポジウム 86
「アフリカと日本:精神医療における連携」

日 時 : 2022年6月18日(土) 10:20~12:20
会 場 : B会場 (福岡サンパレス 2F 「パレスルームA」)

司会: 吉川 潔 在オーストリア大使館
木下 利彦 関西医科大学総合医療センター 精神神経科

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S86-1	1	太陽が昇る国の大学で医学を研究する:ベナンの医学生にとって不可能な道	Amahoni Charles Patrick	Centre hospitalier de Fougere	20	
S86-2	2	健康分野におけるベナンと日本の協力:ベナンの医師の状況	Noudehouenou Thierry	Groupe Hospitalier Public du sud de l'ois	20	
S86-3	3	ベナン共和国における日本語教育と人材育成	山道 昌幸	特定非営利活動法人IFE	20	
S86-4	4	発展途上国の医師や医学生を受け入れてきた医師の立場から:遠隔教育の活用を含めて	清水 周次	九州大学	20	
S86-5	1	指定発言	川崎 弘詔	福岡大学医学部精神医学教室	5	
S86-6	2	指定発言	岸本 年史	秋津鴻池病院	5	
S86-7	3	指定発言	阿部 裕	四谷ゆいクリニック	5	
総合討論						20

シンポジウム 87
「精神分析家は何を考えどう実践するのか」

日 時 : 2022年6月18日(土) 10:20~12:20
会 場 : F会場 (福岡国際会議場 3F 「メインホール」)

司会: 吾妻 壮

上智大学総合人間科学部心理学科

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S87-1	1	ネガティブ・ケイパビリティの獲得	松木 邦裕	ちはやACTクリニック	20	
S87-2	2	精神科医にとって精神分析が意味するもの	岡野 憲一郎	京都大学 大学院	20	
S87-3	3	あなたは病気ではないと言われた患者について	藤山 直樹	個人開業	20	
S87-4	1	指定発言	加藤 隆弘	九州大学大学院医学研究院精神病態医学	10	
S87-5	2	指定発言	池田 暁史	大正大学	10	
総合討論						30

シンポジウム 88

「当事者と精神科医の溝を埋めることはできるのだろうか？」

日 時 : 2022年6月18日(土) 10:20~12:20
 会 場 : G会場 (福岡国際会議場 5F 「501」)

司会: 鈴木 映二 東北医科薬科大学医学部精神科学教室
 宮岡 等 北里大学 名誉教授

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S88-1	1	双極性障害当事者と精神科医の意識のギャップ	鈴木 映二	東北医科薬科大学	20	
S88-2	2	当事者と精神科医の溝を埋めるために精神科医に何が求められるか	宮岡 等	北里大学(名誉教授)	20	
S88-3	3	弱音を吐けない当事者・弱音を吐きたい家族と精神科医療の溝に関する考察	高橋 清美	日本赤十字九州国際看護大学	20	
S88-4	4	もし患者が精神科医になったとしたら、どんな診察になるのだろうか？	夏苺 郁子	やきつべの径診療所	20	
S88-5	5	双極性障害の当事者として今現在の精神科医療に心から望むこと	窪田 信子	NPO法人ノーチラス会	20	
総合討論						20

シンポジウム 89

「 変わりゆく地域精神科医療における心理教育の可能性 」

日 時 : 2022年6月18日(土) 10:20～12:20
会 場 : H会場 (福岡国際会議場 5F 「502+503」)

司会: 後藤 雅博 医療法人崇徳会 こころのクリニック ウィズ
内野 俊郎 久留米大学医学部神経精神医学講座

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S89-1	1	地域精神医療における疾患単位の(家族)心理教育の限界	伊藤 順一郎	メンタルヘルス診療所しつぽふあーれ	25	
S89-2	2	地域に対する心理教育の担い手としてスピーカーズビューローを考える	西尾 雅明	東北福祉大学せんだんホスピタル	25	
S89-3	3	「疾患教育」≠「心理教育」～急性期治療における課題～	内野 俊郎	久留米大学医学部 神経精神医学講座	25	
総合討論						45

シンポジウム 90

「人生100年。増えゆく認知症に対する今後の方向性 ポジティブサイコロジーの活用」

日 時 : 2022年6月18日(土) 10:20~12:20
 会 場 : K会場 (福岡国際会議場 4F 「404+405」)

司会: 徳永 雄一郎 医療法人社団新光会 不知火病院
 佐久間 啓 社会医療法人 あさかホスピタル

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S90-1	1	超高齢社会とポジティブサイコロジー:ウェルビーイングの視点から	三村 将	慶應義塾大学医学部精神神経科学教室	22	
S90-2	2	ポジティブ神経心理学を活用した認知症予防	岩原 昭彦	京都女子大学	22	
S90-3	3	二軸の論理に基づく健康概念を用いた認知症の治療戦略	市来 真彦	東京医科大学病院	22	
S90-4	4	地域におけるポジティブサイコロジーの実践活用について	須賀 英道	龍谷大学	22	
S90-5		指定発言	大野 裕	大野研究所	12	
総合討論						20

シンポジウム 91
「精神医学における神経化学研究へのいざない」

日 時 : 2022年6月18日(土) 10:20~12:20
会 場 : L会場 (福岡国際会議場 4F 「409」)

司会: 工藤 喬
牧之段 学

大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター
奈良県立医科大学精神医学

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S91-1	1	iPS細胞技術を用いた精神・神経疾患の病態解析と創薬研究	岡野 栄之	慶應義塾大学医学部・生理学教室	30	
S91-2	2	精神医学における神経化学研究	望月 秀樹	大阪大学大学院医学系研究科	30	
S91-3	3	自閉スペクトラム症におけるE-Iバランス	牧之段 学	奈良県立医科大学医学部	30	
S91-4	4	精神神経疾患の血液バイオマーカーの開発	工藤 喬	大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター	30	
総合討論						0

シンポジウム 92

「新型コロナウイルス感染症拡大下における子どもと家族—精神医学に何ができるか」

日 時 : 2022年6月18日(土) 10:20~12:20
 会 場 : M会場 (福岡国際会議場 4F 「410」)

司会: 岡田 俊

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的・発達障害研究部

堀内 史枝

愛媛大学医学部附属病院 子どものこころセンター/精神科

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S92-1	1	COVID-19感染拡大下における子どもたちと家族への心理教育:何をどう伝えるべきか	堀内 史枝	愛媛大学医学部附属病院 子どものこころセンター/精神科	25	
S92-2	2	COVID-19感染拡大下における子どものメンタルヘルス	岡田 俊	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所	25	
S92-3	3	COVID-19感染拡大下における子どもの精神科医療の実践	宇佐美 政英	国立国際医療研究センター国府台病院	25	
S92-4	4	COVID-19感染拡大下におけるトラウマに焦点を当てた親子へのケア	八木 淳子	岩手医科大学	25	
総合討論						20

シンポジウム 93
「次世代の精神科へき地医療」

日 時 : 2022年6月18日(土) 10:20~12:20
会 場 : N会場 (福岡国際会議場 4F 「411」)

司会: 今村 明 長崎大学病院地域連携児童思春期精神医学診療部
小澤 寛樹 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経科学

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S93-1	1	離島・へき地医療のこれまでとこれから	松坂 雄亮	長崎県精神医療センター	17	
S93-2	2	オンラインによる長崎県子どもの心のサポート事業	今村 明	長崎大学病院地域連携児童思春期精神医学診療部	17	
S93-3	3	国境離島における地域精神科医療	小澤 寛樹	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	17	
S93-4	4	ロボットを用いた健診の可能性	熊崎 博一	国立精神・神経医療研究センター	17	
S93-5	5	オンライン診療や遠隔モニタリング、治療アプリを通じた次世代精神科医療の展望と課題	岸本 泰士郎	慶應義塾大学	17	
S93-6		指定発言	大塚 俊弘	長崎県精神医療センター	10	
総合討論						25

シンポジウム 94
「エビデンスに偏りすぎない臨床の知恵を語る」

日 時 : 2022年6月18日(土) 10:20~12:20
会 場 : O会場 (福岡国際会議場 4F 「412」)

司会: 金沢 徹文 大阪医科薬科大学 神経精神医学教室
沼田 周助 徳島大学大学院医歯薬学研究部精神医学分野

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S94-1	1	経験知から双極性障害の薬物治療を再考する	朴 秀賢	熊本大学大学院生命科学研究部神経精神医学講座	20	
S94-2	2	統合失調症の治療について	沼田 周助	徳島大学大学院医歯薬学研究部精神医学分野	20	
S94-3	3	エビデンスに偏り過ぎない臨床—認知症—	戸田 裕之	防衛医科大学校精神科学講座	20	
S94-4	4	うつ病治療におけるエビデンス・ガイドラインを超えた共有すべき知恵	金沢 徹文	大阪医科薬科大学	20	
総合討論						40

シンポジウム 95
「睡眠の異常から神経発達症を考える」

日 時 : 2022年6月18日(土) 10:20~12:20
会 場 : P会場 (福岡国際会議場 4F 「413」)

司会: 小野 和哉 聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室
小曾根 基裕 久留米大学医学部神経精神医学講座

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S95-1	1	成人期神経発達症の睡眠に関する問題	伊東 若子	小石川東京病院	18	
S95-2	2	概日リズム体内時計形成不全と自閉症スペクトラム症	三池 輝久	熊本大学	18	
S95-3	3	神経発達症における概日リズム障害と自律神経機能異常	豊浦 麻記子	兵庫県立リハビリテーション中央病院 子どものリハビリテーション・睡眠・発達医療センター	18	
S95-4	4	睡眠障害を併発した神経発達症患者における客観的睡眠検査所見と主観的睡眠評価尺度の特徴について	加藤 隆郎	久留米大学 神経精神医学講座	18	
S95-5	5	低用量アリピプラゾールが起床困難にもたらす効果	大島 勇人	特定医療法人勇愛会 大島病院	18	
S95-6		指定発言	有吉 祐	有吉祐睡眠クリニック	7	
総合討論						23

シンポジウム 96

「地域で診る発達障害診療～一般精神科に児童精神科はどう役立てられるか」

日 時 : 2022年6月18日(土) 10:20～12:20
 会 場 : Q会場 (福岡国際会議場 4F 「414」)

司会: 大高 一則 大高クリニック
 原田 剛志 パークサイドこころの発達クリニック

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S96-1	1	グレイゾーンの診療 職場のうつ落とし穴	原田 剛志	医療法人悠志会 パークサイドこころの発達クリニック	15	
S96-2	2	発達障害概念の変遷をどうとらえるか	大瀧 和男	医療法人和音会 かずおメンタルクリニック	15	
S96-3	3	働く発達障がい者を支える –発達特性と二次的な障害–	大嶋 正浩	メンタルクリニック ダダ	15	
S96-4	4	地域の包括ケアにおいて発達障害診療に期待されること	神尾 陽子	医療法人社団 神尾陽子記念会 発達障害クリニック	15	
S96-5		指定発言	本田 秀夫	信州大学医学部子どものこころの発達医学教室	10	
総合討論						50

シンポジウム 97

「いま周産期メンタルヘルスで注目されていることを考える」

日 時 : 2022年6月18日(土) 13:30~15:30
 会 場 : B会場 (福岡サンパレス 2F 「パレスルームA」)

司会: 鈴木 利人
 竹内 崇

順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院メンタルクリニック
 東京医科歯科大学 精神行動医学分野

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S97-1	1	総合病院でできる多職種連携ー精神科医の視点からー	辻野 尚久	済生会横浜市東部病院	20	
S97-2	2	総合病院でできる多職種連携ー産婦人科医の視点からー	辻 俊一郎	滋賀医科大学産科学婦人科学講座	20	
S97-3	3	精神科医に求められるプレコンセプションケア	根本 清貴	筑波大学医学医療系精神医学	20	
S97-4	4	周産期メンタルヘルス学会 コンセンサスガイド2022の注目点と活用事例	渡邊 博幸	学会会 木村病院	20	
S97-5	5	国内における男女の周産期うつ病の有病割合ー国内初のメタ解析結果からー	徳満 敬大	獨協医科大学精神神経医学講座	20	
総合討論						20

シンポジウム 98

「Akiskalが気分障害の臨床に与えたインパクト—現代的意義と問題点—」

日 時 : 2022年6月18日(土) 13:30~15:30
 会 場 : D会場 (福岡サンパレス 2F「平安」)

司会: 井上 猛 東京医科大学 精神医学分野
 大前 晋 国家公務員共済組合連合会虎の門病院精神科

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S98-1	1	米国精神医学の変遷とAkiskal,H.S.の生涯	玉田 有	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 分院	18	
S98-2	2	境界性パーソナリティ障害と双極スペクトラム 障害をめぐる議論を有用性の観点から検討 する	越膳 航平	虎の門病院分院	18	
S98-3	3	アキスカルと私	仁王 進太郎	東京都済生会中央病院	18	
S98-4	4	感情気質とその評価法・意義	武島 稔	明心会 柴田病院	18	
S98-5		指定発言	松浪 克文	関東中央病院メンタルヘルスセンター	18	
総合討論						30

シンポジウム 99

「＜日本精神神経科診療所協会推薦＞若手医師が望む地域精神科医療～診療所の可能性は広がるか」

日 時 : 2022年6月18日(土) 13:30～15:30
 会 場 : H会場 (福岡国際会議場 5F 「502+503」)

司会: 望月 美知子 つつじが岡メンタルクリニック
 三原 伊保子 三原デイケア+クリニックりぼん・りぼん

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S99-1	1	地域精神科医療における役割—大学病院の立場から—	千葉 比呂美	久留米大学病院	20	
S99-2	2	地域に生きる人を診る—地域精神科医療について今考えること—	三原 茜	九州大学大学院医学研究院精神病態医学	20	
S99-3	3	精神科診療所が行う地域精神科医療—在宅医療の立場から—	内田 直樹	医療法人すずらん会たろうクリニック	20	
S99-4	4	街中クリニックのメリットとデメリット	安川 節子	熊本ファミリーメンタルクリニック	20	
総合討論						40

シンポジウム 100

「精神療法が必須な精神障害にガイドラインはどこまで有効か」

日 時 : 2022年6月18日(土) 13:30~15:30
 会 場 : J会場 (福岡国際会議場 4F 「402+403」)

司会: 宮岡 等 北里大学 名誉教授
 渡邊 衡一郎 杏林大学医学部精神神経科学教室

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S100-1	1	治療ガイドラインとは何か	渡邊 衡一郎	杏林大学医学部精神神経科学教室	17	
S100-2	2	うつ病治療ガイドラインは精神療法に有用か?	坪井 貴嗣	杏林大学医学部精神神経科学教室	17	
S100-3	3	不安症の診療ガイドラインの有効性と限界	山田 恒	兵庫医科大学	17	
S100-4	4	注意欠如・多動症における心理社会的治療の有用性と課題	岡田 俊	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所	17	
S100-5	5	摂食障害の治療ガイドライン	永田 利彦	壺燈会 なんば・ながたメンタルクリニック	17	
S100-6		指定発言	山下 達久	からすま五条・やましたクリニック	7	
総合討論						28

シンポジウム 101

「精神科臨床実践と精神科医としてのアイデンティティに精神分析のトレーニングが及ぼす影響」

日 時 : 2022年6月18日(土) 13:30~15:30
 会 場 : K会場 (福岡国際会議場 4F 「404+405」)

司会: 岡村 斉恵 初石病院/精神療法個人開業
 衛藤 暢明 福岡大学医学部精神医学教室

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S101-1	1	Benefits of Psychoanalytic Training for Psychiatrists Who Treat Patients Psychopharmacologically	Joe Behrmann	St. Louis Psychoanalytic Institute	20	
S101-2	2	Taking refuge in the body	Monica Bomba	Italian Psychoanalytic Society	20	
S101-3	3	A psychoanalyst and psychiatrist: from being marginal to synthesis and integration	Nancy Pei-Ling Yu	Taiwan Center for the Development of Psychiatry	20	
S101-4		指定発言	清野 百合	さくら精神分析研究室	15	
総合討論						30

Introduction 10分、Closing remarks 5分

シンポジウム 102

「メンタルケアにおける自律神経バイオマーカーの利用」

日 時 : 2022年6月18日(土) 13:30~15:30
 会 場 : L会場 (福岡国際会議場 4F 「409」)

司会: 榛葉 俊一 静岡済生会総合病院精神科
 松井 岳巳 東京都立大学システムデザイン学部

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S102-1	1	心拍変動指標を用いた自律神経バイオマーカーの概要と研究の現状	榛葉 俊一	静岡済生会総合病院精神科	20	
S102-2	2	周術期・集中治療におけるせん妄発症を予想する術前心拍変動指標評価	足立 裕史	静岡済生会総合病院	20	
S102-3	3	自律神経活動指標を用いた抗精神病薬の副作用およびリワークプログラムの効果の検証	服部 早紀	横浜市立大学精神医学教室	20	
S102-4	4	心拍変動を主なターゲットとした、ストレスやウェルビーイング、うつ病評価の試み	岸本 泰士郎	慶應義塾大学	20	
S102-5	5	心拍変動指標を用いた判別分析によるうつ病診断とシステム開発	松井 岳巳	東京都立大学	20	
総合討論						20

シンポジウム 103

「ヒューマノイドロボットがもたらす精神科医療の未来」

日 時 : 2022年6月18日(土) 13:30~15:30
 会 場 : O会場 (福岡国際会議場 4F 「412」)

司会: 村松 太郎
 松本 吉央

慶應義塾大学医学部精神神経科学教室
 産業技術総合研究所 人間拡張研究センター

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S103-1	1	精神障害者へのロボットを用いた支援の潜在性	熊崎 博一	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所	15	
S103-2	2	精神科治療を目指したコミュニケーションロボット開発	吉川 雄一郎	大阪大学	15	
S103-3	3	コミュニケーションロボットによるうつ病の早期支援のための補助的評価法の開発	加藤 隆弘	九州大学 大学院医学研究院 精神病態医学	15	
S103-4	4	精神科医療におけるロボット治療の留意点: 発達障害治療に果たす役割	宮尾 益知	どんぐり発達クリニック	15	
S103-5	5	精神科デイケアにおける傾聴ロボットによる対話実験	河原 達也	京都大学	15	
S103-6	1	指定発言	新保 史生	慶應義塾大学総合政策学部	10	
S103-7	2	指定発言	高橋 英彦	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 精神行動医学	10	
総合討論						25

シンポジウム 104

「精神神経医療における「聖杯」とは:Disease-Modifying Therapyの現在地と可能性」

日 時 : 2022年6月18日(土) 13:30~15:30
 会 場 : P会場 (福岡国際会議場 4F 「413」)

司会: 曾根 大地 東京慈恵会医科大学 精神医学講座
 品川 俊一郎 東京慈恵会医科大学 精神医学講座

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S104-1	1	てんかん分野におけるDisease-Modifying Therapy: Anti-SeizureからAnti-Epileptogenesisへ	曾根 大地	東京慈恵会医科大学 精神医学講座	25	
S104-2	2	認知症領域におけるDisease-Modifying Therapy	品川 俊一郎	東京慈恵医科大学	25	
S104-3	3	神経変性疾患における真のDMTを実現するための“iPS細胞”の役割	森本 悟	慶應義塾大学医学部生理学教室	25	
S104-4	4	治療抵抗性統合失調症の病態生理と新規治療開発	中島 振一郎	慶應義塾大学	25	
総合討論						20

シンポジウム 105
「統合失調症薬物治療ガイドライン2022の概説」

日 時 : 2022年6月18日(土) 13:30~15:30
会 場 : Q会場 (福岡国際会議場 4F 「414」)

司会: 橋本 亮太

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部

稲田 健

北里大学医学部精神科学

演題番号	発表順	演題名	氏名	所属	発表時間(分)	討論時間(分)
S105-1	1	改訂版の背景と特徴	稲田 健	北里大学	20	
S105-2	2	Part1 総論: 当事者や家族との共同作成のプロセス	市橋 香代	東京大学医学部附属病院 精神神経科	20	
S105-3	3	Part2: 急性期、安定・維持期の統合失調症治療	中川 敦夫	慶應義塾大学病院	20	
S105-4	4	Part2: 抗精神病薬の副作用: わが国で実施された臨床試験と使用成績調査から見た抗精神病薬治療の安全性について	稲垣 中	青山学院大学	20	
S105-5	5	Part2: 治療抵抗性統合失調症とその他の臨床的諸問題	古郡 規雄	獨協医科大学	20	
S105-6	1	指定発言	染矢 俊幸	新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野	5	
S105-7	2	指定発言	中込 和幸	国立精神・神経医療研究センター	5	
総合討論						10